

『 ぱんだより 』

※パンダからのお便りという意味で「ぱんだより」と名付けました。
 スパークスのアジア地域における情報発信レポート

第87号(2011年11月30日)北京出張



出張のご報告

先月下旬、北京出張に行つてまいりましたので、見たことや感じたことを簡単にご報告させていただきます。出張が決まってから準備もままならず、出発日朝一番の便に乗りました。中国人である私にとっては母国への出張となりますが、子供の頃、そのほとんどを上海で過ごした私にとって、北京は20年ぶりでしたので、母国といえども異国の地に行くような気持ちでした。

北京の児童娯楽施設

今回の北京出張の主な目的は、北京のある教育関連企業を調査することです。0～18歳までを対象に教育事業を展開している会社で、幼稚園児、小学生、中学生、高校生に向けて、それぞれの学習塾を運営しています。また店舗型の学習塾だけではなく、オンライン教室も積極的に展開し、ここ数年で急成長を遂げています。

以下の写真は、この会社で3ヶ月前からスタートした児童娯楽施設です。全室内の大型娯楽施設ですが、大型といっても15分程度で一通り見学できる広さで、定員300人の施設です。砂場やキッズプール等、都会の子供が必要とするモノが一式揃っています。入場料は、一回380元(約5,000円)で、年間パスポートが2.4万元(約30万円)と日本で暮らす私にも想定外の価格設定です。しかしながら、開園から約3ヶ月で年間パスポートを購入した人が、既に350人程度いるそうです。

児童娯楽施設
(北京)

出所:スパークス・アセット・マネジメント撮影

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。





『ぱんだより』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



中国の教育ブーム

ここ数年日本のメディアでもよく紹介されていますが、今中国では空前の教育ブームです。学力の国際比較でも、中国（上海）が読解力、数学、科学の3つの分野でトップを独占しています。とにかく、中国の学生は大変勉強熱心ですが、さらに親が一人っ子政策の中で、わが子の教育にはコストを惜しまずかけています。このような環境の中で、中国の教育産業は急成長するビジネスの一つになっています。収入や地域によって、バラツキがありますが、北京や上海などの都会の一般的な家庭では、両親の片方の収入のおよそ半分を子供の教育に費やす家庭が多いと言われています。ちなみに、私の場合は十数年前になりますが、高校受験前の2年間塾に通い、2年間で我が家の世帯収入の約半分が私の教育費でした。教育費のここまでのかけ方は、さすがに日本では考えにくいですが、競争が激しく、学歴社会になった中国ではごく普通のことです。

このように近年の経済発展と所得増加に伴い、中国の教育産業の市場規模は急速に拡大してきました。当然、この市場にビジネス機会を求める企業は数多く存在し、現在でも複数の中国教育関連の企業が、米国の株式市場に上場しています。

今後、個々に成功する企業、失敗する企業が出てくることが予想されますが、中国の教育産業全体としては、ますます大きな市場になっていくことと思われます。中国では食費を削ってでも、子供に一流大学に行かせようとする親が多いため、教育への支出は拡大していくものと思います。

学力の国際ランキング（2009年）

	読解力	数学的リテラシー	科学的リテラシー
1	上海	上海	上海
2	韓国	シンガポール	フィンランド
3	フィンランド	香港	香港
4	香港	韓国	シンガポール
5	シンガポール	台湾	日本
6	カナダ	フィンランド	韓国
7	ニュージーランド	リヒテンシュタイン	ニュージーランド
8	日本	スイス	カナダ
9	オーストラリア	日本	エストニア
10	オランダ	カナダ	オーストラリア

出所：OECD（生徒の学習到達度調査2009年）

最後に

最後に、20年ぶりの北京についての感想をお伝えしたいと思います。

- ①空気は想像以上に汚れているように思いました。市内ではここ数年間、星があまり見られないようです。
- ②交通渋滞がひどく、実際1時間程度全く進めなかったことがありました。
- ③高級レストランに行ったにもかかわらず、残念ながらあまり美味しく感じませんでした。

以上、簡単ではございますが、また出張の都度、ご報告いたします。

※当コラムに掲載された企業は、あくまでも当コラムの内容の理解を深めて頂くためのご参考として掲載したものであり、個別企業を推奨しているものではありません。

（告られたい）



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

